

ジャパングラブ NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • www.jpclub.org • jc-sf@sbcglobal.net

12月度理事会報告

良いお年をお迎えください、そして新年会で会いましょう

9日、午後4時よりサンマテオ榎木マーケット2階に於いて12月度理事会が10名の理事の出席のもと開かれました。

議題1 「餅つき新年会」決議事項

1月12日(土)に予定されている1月理事会を早めに切り上げ、翌13日(日)に行われる餅つき新年会に使う食器類、その他をジャパングラブ事務所より桑港寺の会場まで参加理事が運び込む事が決まった。(土曜日は桑港寺で少林寺拳法の練習が午後四時から予定されている為、其れ以前に運び込む要あり)

餅つき新年会のゲストとして今年は領事館関係者他4~5名を招待する事に決定した。(氏名発表は出席確認後)

当日の総合司会者は古田理事にお願いします。又来賓紹介は大隅理事が担当する。

本年のエンターテインメントは秋山乃助氏に依る獅子舞に決定。更に新たな試みとして20点前後の商品を用意し“福引き抽選”で新年会の熱を盛り上げる事にした。

議題2 その他の議題

ゴルフ大会、ガレージセール関連、定期総会、BBQピクニック等の日程及び具体的な打ち合わせに付いては日数がいまだあるので後日に決定する事にした

議題3 その他

最後に本年最後の理事会に日本より帰国された上野会長より挨拶で各理事に対する過去一年間の奉仕に対し謝意を表し、来る新年に向けて一層の協力を要請された。

新年1月の理事会は1月12日(土)ジャパングラブ事務所に於いて午後1時より開きます、引き続き翌日(13日)の新年会の為の準備をいたしますのでどうぞよろしくお願い致します。

新しい趣向、豪華賞品の当たる新年

餅つき新年会に参加して新しい年の運試し、素晴らしい賞品を引き当て幸先の良い新年をスタートしよう!
新年会参加申し込み用紙が同封されています、早速ご記入の上申し込みください。

福引き



上野正安ジャパングラブ会長 年末のご挨拶

今年も間もなく終わろうとしています、2012年は皆様にとってどんな年だったでしょうか。広く世界を見渡すとアメリカではオバマ大統領の再選、中国では習近平体制の発足、そして日本での政権交代と大きなドラマが起こった年でした。これで世界が安定した方向に向かうのなら良いのですが、日本も含めて依然として混迷の中で新しい秩序を模索していると言うのが実態だと思います。

そんな中、当ジャパングラブは災害時の相互扶助と言う本来の目的を常に念頭に置きながら定例の年間行事も成功裏に遂行して参る事が出来ました。これも偏に会員の皆様のご協力によるものと心から感謝しています。

最後に皆様のご家族、ご友人と共に良いお年をお迎えになることを念願致してご挨拶とさせていただきます。

会長 上野正安

毎月ジャパングラブ会報(電子版)をお届けしている 懐かしい皆さんからのお便り(要約)です

ニュースレター有難うございました。福光さんが投稿されている“日本語は進化しているの”の中で例示されている進化する日本語11種類の内、私が知っているのは4個だけです。日本に住んでいてもテレビをよく見たりしていないと、また若者と会話する機会が少ないとSFに住んでいるのと同じです。それにしても福光さんよく知ってますね。

永住権か米国籍か等(鈴木淳司弁護士への質問コーナー対して)私も関心のあるテーマですが、実施されたら是非資料等参考にいただければ有難いです。日本から 市川 俊治さん
(注)10月号に対していただいたコメントです。

新しいニュースレターも良いしクラブが活性化すると良いですね。8月23日に新居に移りました。今は大変です、落ち着く迄1週間程度かかると思います。ニュースレター有り難うございます。又、御願い致します。ロスアンゼルスから 赤川 稔さん

渡邊信裕新首席領事着任

在サンフランシスコ日本国総領事館の原田美智雄首席領事のイスラエル日本大使館への転出に伴う後任に外務省経済局から渡邊信裕さんが先月末新首席領事として着任されました。

外務省入省30年になるベテラン外交官ですがアメリカ勤務は初めてで「憧れていたアメリカ、それももっとも素晴らしい街と仲間達から聞いていたサンフランシスコに来られて最高の喜びです、着任後風光明媚な美しい町並みを垣間みてここでの生活が楽しみになっています」と開口一番。長らく外務省で国際情報協定 WTO や EPO など国際通商法分野に於いて日本を代表する立場で世界各国と交渉や話し合い等をさせていただき一つ一つの言葉が極めて慎重で自分から話しかけるよりまず相手からの話を引き出す等、さすが外交分野で積み重ねた経験はさすが、物静かな外交官と言った印象を強く感じました。「ここでの私の仕事は日本とサンフランシスコの関係を更に深めると共に在留邦人の方達との交流、そして安全を守る様に努力していく事です」と抱負を語られました。



ご出身は山梨県「山梨側から見る富士山の美しさを皆さんにお伝えしたい」との郷土愛も、当地では奥様と男のお子さんを東京に残しての単身赴任、趣味は「散歩」とのこと事で住居と決めた周辺を歩くのを楽しみにしておられるとか...

もの静かに語られた渡邊新首席領事。

< 略 歴 >

渡邊 信裕(わたなべ のぶひろ)

首席領事

在サンフランシスコ日本国総領事館

1982年外務省入省。これまでオーストラリア、インド、オーストリア、フィリピンにそれぞれ赴任。外務本省においては、条約局(国際法局)、経済局などを経験。特に、サンフランシスコ着任前の10年ほどは、途中一度の海外勤務(フィリピン)の期間を除き、外務本省の経済局において主に国際通商法分野に携わってきた(経済連携協定、WTO等)。



この欄は会員の皆様に開放されたスペースです、貴方のこだわり、旅の想いで、専門的知識など皆さんに伝えたい事をスタイルにこだわらずお寄せください。文字数はおよそ1,000字程度とし、毎月の締め切りは15日です。

「ナマステ」の国を訪ねて 古田 こういち

「わしな～もうインドの言葉覚えたんや～」いきなり大阪弁で話しかけられたのはカトマンズ空港でヒマラヤ山脈観光飛行に乗るためターミナルから飛行機に向かうマイクロバスの中、さらに続く「覚え方はナ～生ものは捨てなはれ」「生捨て」ヤ」確かにここに来るのに十分以上に注意するよう云われて来た事は生水、生ものを口にしない事、すなわち大阪のおっちゃんの云う生ものは捨てなさいと云う事。覚え方はともかくこの「ナマステ」は一言で言えば「こんにちは」であるがそこにはチベット仏教の持つ深い心が込められているように思う、ここでは多くの場合「ナマステ」と挨拶するとき両手を合わせて合掌しお辞儀をする、何となく我々日本人にとって心安らぐ仕草である。この「ナマステ」は「こんにちは」の他に「こんばんは」でも「さようなら」にでもほとんど何にでも使える「敬愛」の気持ちを込めた言葉なのだろう、ちょうどハワイの「アロハ」と同じ様な使い方をしているようだ。

ヒマラヤ山脈観光飛行はカトマンズ空港の一部にあり数社が運行しているようである、当日は朝から深い霧の為運航中止のアナウンスがあり我々より先の便の観光客が次々に残念を口にしながらターミナルビルに戻って来る中11時半の我々の予定時間迄もう少し待ってみようとう事になる。結果、奇跡的に霧が晴れ飛行可能との事で先のマイクロバスで駐機場に向かう。飛行機は双発機で片側8人が1列、計16人の乗客が乗る、それぞれの席には丸窓があって景色が見られるようになっている、いざ席に座ってみると何とも小さい機体に「〇〇観光機事故」等のニュースの見出しが浮かび一瞬不安がよぎる。

それでも大阪弁のおっちゃんをはじめ我々を乗せた小型機はスムーズに離陸、大きく右に旋回しながら高度を上げるとそこには濃紺の空が広がっている、ヒマラヤ山脈の南側を東に向かって飛ぶ、10分程すると一人だけ乗っている添乗員(素晴らしくきれいなネパール美人? この疑問符は「美人」の部分でなくネパール人の部分に付けたもの)が乗客を後ろの席から順々に案内して操縦席へ、勿論客席と操縦席の間は仕切りは無く案内された乗客はパイロットと副操縦席の間に入り説明を受けながら外の景色(ヒマラヤ山脈)を見る、一人およそ1-2分か、いよいよ自分の番がきてあこがれの場所へ、客席横の少し曇りのある丸窓と大違い、さすが操縦席の窓、そこから見る雪の残る山々と背景の黒に近い紺色の空に大感激、さらに幸いな事に私の時に丁度予定コースの東の端についたのか左に旋回、世界最高峰エベレスト山(8844m)を正面に見る事が出来た、これ迄多くの登山家はその技量と、体力の総てを注ぎさらに天候と云う自然の力の助けも借りて挑戦して来た世界最高峰と僅か数十分で肩を並べる高さにいる事に深い感慨と、畏敬の念が湧く、途中山脈の間からは土色をした大地が広がるチベットの大地が見え、今迄地図の上で平面的にしか考えた事の無かった馴染み少ない地域を色を伴った立体として見て強く記憶に残す事が出来た。

これは2週間のネパール、インドの旅の始まりである、機会があればさらにこの旅で見て来た事等の続きを書いてみたいと思う。

旅は常に新しい何かを期待させ、行く前にそれを想像する楽しみ、実際にその場所を見て、感じて楽しみ、さらに帰ってから色々思い出して楽しむ、旅は3回も楽しめる...

以下、ネパール国内の主な高山を挙げると

- ・サガルマタ(エベレスト) 8,844m
 - ・カンチェンジュンガ 8,586m
 - ・ローツェ 8,516m
 - ・マカルー 8,462m
 - ・チョ・オユー 8,201m
 - ・ダウラギリ 8,167m
 - ・マナスル 8,163m
 - ・アンナプルナ 8,091m
- 等がある。